

2022年5月26日

長岡市長 磯田 達伸 様

医療法人 メディカルビットバレー  
エールホームクリニック



理事長/内科医師	澁谷	裕之
内科医師	伊藤	朋之
小児科医師	鈴木	竜太郎
皮膚科医師	苅谷	直之
内科医師	田村	真麻
皮膚科医師	藤本	篤
内科医師	倉科	健司
皮膚科医師	松井	彰伸
皮膚科医師	梅森	幸恵

### 長岡市民へのコロナワクチン接種機会拡大の周知について

先日新潟県から発表がありましたが、当クリニックが武田社ワクチン（ノバボックス）の接種センターに指定されました。

本日、クリニックで日本初のノバボックスの接種を行い、また、6月には1000人、合計2000回の接種をエールワクチンセンターで行います。

ノバボックスワクチンは、既存のワクチンとは異なり、今までアレルギーにより接種出来なかった方や一度は試みたものの発熱等の副反応で2回目、3回目の接種を断念した方などに対応する事ができます。

大きな選択肢であることは確実で、これからの取り組みによっては、コロナ禍収束の大きな鍵となる可能性を秘めています。

長岡市民の中でも、副反応の辛さで3回目のワクチンを諦めている方も多くいると思いますし、実際そのような声をたくさん聞きます。そういった方々に、ノバボックスワクチンを、また、それが長岡市内のど真ん中で接種できることを知らせることは長岡市の当然の役割だと思います。

1人でも多くの市民が接種をできるようにあらゆる配慮を行うのが行政の当たり前の仕事です。そうした先に日常の平和があると考えます。

長岡花火まであとわずかです。それぞれ、その立場に応じて当たり前にできることを当たり前に継続してやるべきです。それしかありません。

長岡市でのノバボックス接種について広く市民に周知してください。